

2021年度一般社団法人 大曲青年会議所

総務広報委員会 事業計画

情熱と冷静の間

総務広報委員会担当

委員長 檜森 庸典

新型コロナウイルス感染症の流行が続き、大仙郷においてもほとんど全ての活動が自粛を余儀なくされ、日本経済がさらにシュリンクしている中で、新たな生活様式や活動様式に向け一丸となって動き出しています。ポストコロナ社会の輪郭が形成されつつある現在、様々な問題が山積する状況でも活発な活動・運動を展開することが望ましく、会員一人ひとりが事業の構築に傾注できる環境の整備と時代に即した効果的な情報発信が必要です。

まずは、本年度の事業達成に向けて会員の団結力を強化するために、十分な準備のもと総会や定例会セレモニーを設え、活動への意欲を高めます。そして、より力強い事業を展開するために、一人でも多くの会員の各種会議・事業への参加を促すことで、組織力を強めます。さらに、革新し続ける組織であるために、志を同じくする青年を探し、JCの魅力を伝えながら会員拡大を行うことで、組織の多様性を広げます。また、多彩な事業を展開していくために、褒賞事業へ参加し各LOMの事業から学ぶことで、発想力を鍛えます。そして、国と国との繋がりを次代に紡ぐために、状況を十分に認識し、その時々に適した国際交流を行うことで、中和国際青年商會との友情を一層強固にします。さらに、これまでの様々な活動・運動を責任をもって継承するために、卒業生の活動に敬意を表し、卒業式という感謝を伝える場を設け、規律と伝統を重んじます。また、地域の方々が大曲JCに興味を抱き、理解を深めていただくために、広報誌、ホームページ及びSNSなど様々なメディアを活用し、発信手法を検証していくことで、広報をより魅力的なものにします。

スローガン「起志回生」のもと、すべきことを成し遂げんとする情熱は行動を起こす原動力に、通俗的価値観から距離を置いた冷静な分析は問題解決のあらゆる可能性に繋がり志高く成長を遂げた大曲JCは、この大仙郷をひいては日本を一步先の未来へと誘います。

【事業計画】

1. 会員拡大に関する事項
2. 総会・例会・卒業式の企画・運営
3. 出席表の作成・管理並びに出席勧告
4. 会員名簿の作成
5. 会員台帳の更新・管理
6. 褒賞に関する事項
7. 中和 J C との交流に関する事項
8. 広報誌の企画・作成・配布
9. 例会及び事業活動記録の作成・管理
10. 大曲 J C ホームページ及び SNS の管理と更新
11. 事務局・各委員会の職務に属さない事項
12. その他情報サービスに関する事項
13. J C 説明会の会場設営に関する事項
14. 大曲 J C ホームページ及び SNS へ掲載する原稿の作成